

JINO (b,key,programming & engineer)  
 Penny-K (key)  
 Masa Kohama (g)  
 Gary Scott (per)  
 Yoshio Kishida (d)



Track 03

# 「MY FAM」

Track 04

# 応募用 マイナス・ワン・トラック

Written, Produced, Arranged, Recorded & Mixed  
 By JINO for JINO JAM Productions  
 Recorded @ Studio Kishi & JINO Studio  
 Assistant: Yoshiaki Omata

from JINO ベーシストとして気持ちのいいバックングを見せてほしい!

この曲はベーシストとして、バックングやアンサンブルを楽しんでほしいと思って作ったんだ。ベースって、前に出るときもちろんあるけど、基本的にはバックングをしてる時間が多いじゃない? そこで“気持ちいいバックングをしたい、そのためにカッコいい曲を作ろう”と考えた。最初はピアノでコード進行を探していたら、ゴスペルっぽいものやR&Bっぽいフィーリングが出てきて、で、コードが少ないとつまらないか

ら、あえて、こういったコード・チェンジを作ったんだ。ⓐはソロ・セクションとも言えるけど、ここはとにかくファンキーに。最初はバックング、2回目はソロ、みたいに分けてもいいし、その逆でもいい。もしくは8小節すべてをソロ・パートとして捉えてもいいんだ。みんな好きなようにしてほしいと思う。守ってほしいのは、ⓐとⓑセクションはグルーヴしてもらいたいってことかな。僕はⓐセクションで

スラップをやりたいかったけど、指弾きで頑張ったよ(笑)。ⓐはミーターズとかファンク・ロックみたいにやってみたけど、ジャコっぽく弾いたっていいしね。まずは僕のアプローチを聴いてもらって、こういうのもありなんだっていうことを知ってもらいたい。あとは新しいことを生み出したい人なら、おもしろいことを自分なりにやってくれると信じているよ。僕もそれを聴いて勉強になると思うから楽しみだね。

(Drums) 2

A Gadd9 Bsus4 B7<sup>(b13)</sup>

CΔ7 Bm7 Am7 C(onD) G D(onF#) (B7) B7(onD#) Em B7(onF#) Em7(onG) A7<sup>(13)</sup> C(onD)

1. C(onD) C(onD) 2. C(onD) C(onD) B7(onD#)

B Em7 Bm7 CΔ7 CΔ7 Bm7 Am7 G(onB) CΔ7 C#m7<sup>(b5)</sup> C(onD) B7(onD#)

Em7 Bm7 CΔ7 CΔ7 Bm7 Am7 F7<sup>(13)</sup>

C Em7<sup>(11)</sup> Am9 B7<sup>(b13)</sup> Em7<sup>(11)</sup> CΔ7 B7<sup>(b13)</sup>

Em7<sup>(11)</sup> Am9 B7<sup>(b13)</sup> Em7<sup>(11)</sup> Am9 B7<sup>(b13)</sup>

D A7<sup>(13)</sup>

A7<sup>(13)</sup> Am7 Bm7 CΔ7 C#m7<sup>(b5)</sup> C(onD) (Fill)

E G D(onF#) Em7 Dm9 G7<sup>(13)</sup> CΔ7 G(onB) Am7 C(onD) Aadd9<sup>(onC#)</sup>

CΔ7 B7<sup>(b13)</sup> Em7 A7 Am7 C(onD) G